

コロナ禍や物価高騰等に伴う生活支援などのための補正予算を可決しました

第42号議案 令和4年度品川区一般会計補正予算

補正額は、歳入歳出とも12億226万4千円を追加し、総額を1,921億5,124万2千円とするものです。主な事業をご紹介します。(このうち1～3の事業は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金や都の補助金を活用しています)

1. コロナ禍の子育てを支援します

【補正額】4億5,897万円

家事支援用品の購入支援や、子育てサポート商品券(区内共通商品券)の配布により、子育て家庭を支援します。概要は下表のとおりです。

	家事支援用品購入支援事業	子育てサポート商品券事業(区独自)
対象者	令和4年度において、1歳または2歳の子どもを在宅で養育している家庭 ※対象児が保育サービス等(注1)を利用していないことが条件	令和4年度において、1歳または2歳の子どもを養育している家庭 ※保育サービス等を利用する家庭も含めた幅広い子育て家庭が対象
内容	申請により、ウェブサイト上で使用できるポイント(1児童あたり5万円相当)を付与	申請により、1児童あたり2万円の区内共通商品券を配布
実施時期等	2月下旬までを受付期間とし、随時、対象家庭からの申込を受付(ウェブサイトは秋頃開設予定)	令和4年8月1日を基準日とし、申請受付を開始(令和4年8月1日以降に転入した対象家庭も対象)

(注1) 認可保育所、認定こども園、認証保育所、地域型保育事業、企業主導型保育事業、一時預かり事業(スポット利用は除く)など

2. プレミアム付区内共通商品券事業やキャッシュレス決済ポイント還元事業で、区民生活の下支えを行うとともに、区内経済の活性化を図ります

【補正額】6億8,162万4千円

プレミアム率20%のプレミアム付区内共通商品券事業【紙】

秋季プレミアム付区内共通商品券のプレミアム率を、当初計画の10%から20%にアップします。販売は事前申込制で、申込受付期間は8月21日から9月5日までです。

※詳細は、広報しながわ8月21日号、品川区ホームページなどをご覧ください。

キャッシュレス決済ポイント還元事業【デジタル】

区内中小店舗でキャッシュレス決済(QRコード決済)を利用した際に、20%分のポイント還元を行います。

利用可能店舗は、区が選定したキャッシュレス決済事業者に加盟する区内中小店舗です。実施期間は11～12月頃(1カ月半程度)の予定です。

※詳細は、広報しながわ、品川区ホームページなどで今後お知らせの予定です。



3. 学校給食費を補助します

【補正額】4,581万3千円

物価高騰等に伴う学校給食費補助を行い、学校給食水準の維持および保護者負担額の抑制を図ります。



4. ウクライナ避難民支援を進めます

【補正額】218万4千円

ウクライナから避難された方が、品川区で安心して生活が始められるよう支援金を支給します。

議案等審議

— 令和4年第2回定例会 —

品川区のこのようなことが決まりました

会期15日間:令和4年6月23日～7月7日

今回審議した議案等は

区長提出議案……27件
議員提出議案……1件
請願・陳情……38件
計66件

※上記のうち、主な議案を以下のとおりご紹介します。

品川歴史館をリニューアルします

第52号議案 品川歴史館大規模改修工事請負契約ほか2件

品川歴史館は、開館から37年が経過し、設備機器等に経年劣化なども見られることから、大規模改修工事を行うとともに展示内容を全面的にリニューアルします。

(1) 改修内容

- ・豊富な資料を活かし、通史を扱う「常設展示室」と、多様な展示ができる「企画展示室」を整備
- ・地域学習の拠点として5地区を紹介する地域展示「しながわナビ」を新設
- ・来館者が博物館活動に参加・交流できる場として、活動展示「しながわラボ」を新設
- ・ユニバーサルデザインに対応した施設へリニューアル など

(2) スケジュール(予定)

令和4年7月 品川歴史館休館
収蔵史料等移転開始
10月 工事開始
令和5年8月 工事終了
展示物設置開始
令和6年春頃 品川歴史館再開
(リニューアルオープン)



「品川歴史館リニューアル基本計画」より常設展示室イメージ図